

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	216 タウンセンター維持管理事業	会計	01	一般会計
		款	02	総務費
		項	01	総務管理費
基本 施策	66 文化・スポーツ施設などの公共施設を利用しやすくする	目	10	地区市民センター費
		細目	141	地区市民センター等維持管理経費
行革大綱の重点事項番号		細々目	03	タウンセンター維持管理経費
担当部課	コード	101700		担当者 氏名
	名称	人権生活環境部 市民生活課 市民活動推進室		
		担当者 氏名	前川 浩也	連絡先
			22 - 9639	(内線)

事務事業の概要(Plan)

対象(誰を、何を)	タウンセンターに訪れた市民	※対象件数
成果(どうする)	公共空間・緑地を適正に維持管理することにより、市民にとって快適でうるおいのある空間を確保する。	
根拠法令・要綱等		
開始年度	平成	年度
終了年度	平成	年度
関連事業	ゆめぼりすセンター維持管理経費	
H21 事業 内容	タウンセンター共用広場等の維持管理を行う。 ・噴水管理業務 ・共用空間の清掃及び火気取締 ・芝生、植栽の管理業務	
社会情勢 の変化等	ゆめぼりすセンターとゆめドーム周辺に位置する広場と緑地をタウンセンターとして維持管理している。 施設利用の増大とともに広場の駐車スペース利用が多くなっている。	

整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入)

運営体制(「施設の建設」「施設の管理・運営」のみ記入)

1 建設用地		1 運営主体	
2 建設面積 (延床面積)		委託先	
3 規模・構造		2 配置人員	0 人
4 総事業費	千円	3 年間運営費	1,911 千円
		4 市内の 類似施設	

事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)

活動 指標	指標名	単位	実績値		目標値	
			H20	H21	H22	H23
芝生、植栽の管理業務	目標	回	2	2	2	
	実績	回	2	2		
噴水管理業務	目標	回	2	2	2	
	実績	回	2	2		

成果 指標	指標名	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
				H20	H21	H22	H23
いつでも利用できる		誰もがいつでも利用できるよう維持管理している	日	目標	365	365	
				実績	200	365	365
				目標			
				実績			

投入 コスト	H20 決算		H21 決算		H22 当初予算		H23 当初要求	
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
直接事業費計(A)	2,024	1,206			945		1,200	
A の 財 源 内 訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他	0	0					
一般財源	2,024	1,206	945	1,200				
事業投入人件費(B)	0.1 人	720	0.1 人	720	0.1 人	720	0.1 人	
フルコスト(A)+(B)	2,744	1,926	1,665	1,920				

事務事業の評価(Check)

判断の基準(該当項目に○をつけてください)		備考欄(特記事項)
必要性	法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業	
	個人の方だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網(セーフティネット)を整備する事業	
	特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第三者にも利益が及ぶ事業	
	事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業	
	市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業	
	市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業	○
	国や県、民間が同様のサービスを提供している事業	
	市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業	
	民間のサービスだけでは市域全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する事業	
	受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業	
事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業		
【○をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】		
財政状況を考慮し、事業を廃止した場合、市民生活への影響が大きい事業		
【○をつけた場合、影響の内容及び判断理由】		
有効性	事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。 基本施策の目的を実現するために現在の事務事業の内容は適切であり、基本施策に対して貢献度も高 サービス水準や対象を見直す余地がある。	○
達成度	当初設定した計画を 100% 実施している。 【計画に遅れが生じている場合、改善策】 予算の繰越の有無 無 【予算の繰越がある場合、繰越の種類】	
効率性	他の事業主体の活用、事業移管が可能である。 基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。 【事業名】 市が指定管理者として管理しているゆめドームの周辺部分と一体となった範囲の維持管理であ 受益者負担を求めることができる事業である。 全体コストにおける負担構成は適正である。 コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。	○ ○

昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況

改善策	適切な維持管理を良好に実施することにより、施設への新規投資を低減できる。
昨年度の 取組状況	【状況】 計画のとおり進んでいない 【詳細】 適正な維持管理に勤めた。

今後の方向性(Action)

担当課長氏名	前山 恭子
【方向性】	他事業と統合
【理由】	効率的な維持管理方法を部局を超えて検討する。 タウンセンターの維持管理業務を事務の効率化の観点から、ゆめドームの周辺維持管理業務と同一業務となるものを統一予算で執行できないか検討する。
現時点における 課題、その他	タウンセンター維持管理業務とゆめドームの指定管理業務(周辺維持管理)が同一部局ではない為、予算が統一できない。 親水池の浄化・噴水の管理に多大な予算が掛かるため、池自体を親水施設として今後も管理していくのか検討が必要。
課題、その他に に対する改善策 (いつまでに、何を、どうする)	年2回の樹木管理や草刈など隣接するゆめドーム周辺管理と同一の管理とすることで効率化を図る。(樹木管理について本当に必要な樹木のみを残し他は撤去するなど) 平成23年度から親水池の噴水及び浄化施設の維持管理を廃止し、枯れ池として管理する方向で検討を行う。(維持管理を行わないことにより噴水の機能復旧をするには費用が必要となる。)